

2024年度大分県都市対抗駅伝競走大会要項

2024. 5. 2 一般財団法人大分陸上競技協会

※朱書き黄色網掛けは、昨年度からの変更点

1. 大会名称

2024年度大分県都市対抗駅伝競走大会

2. 大会趣旨

- (1) 本大会は、広く県民にスポーツを普及し、県民の体力向上の推進と健康の保持・増進の一助となることを期す。
- (2) 都市対抗形式による競技会とすることにより、幅広く地域の皆さんの郷土愛の醸成や地域の活性化及び地域創生の一助となることを期す。
- (3) 本大会を一般財団法人大分陸上競技協会の運営方針である「大分で陸上競技をする魅力・大分で陸上競技を観る魅力・大分で陸上競技を支える魅力」の具現化の場として捉え、ひいては究極的な目標である陸上競技を通して県民一人一人の明るく豊かで幸せな人生の一助となることを期す。
- (4) 大分県における陸上競技、とりわけ長距離走の普及・発展及び競技力向上の一助となることを期す。

3. 主催

一般財団法人大分陸上競技協会

4. 主管

一般財団法人大分陸上競技協会

5. 後援

大分県教育委員会・公益財団法人大分県スポーツ協会・大分合同新聞社

6. 大会期日

- (1) 和7年2月23日（日・祝）の1日開催とする。

※ 大会期日については、今後施設による他競技等との調整を要する。令和7年1月末日までに正式決定される。決定し次第大分陸上競技協会HP等にてお知らせする。

- (2) 「出走変更届表」提出 7:30～7:45 (於) 第2ゲート本部 (変更なしでも届ける)
- (3) 審判員受付 8:00～8:30 (於) 第2ゲート本部
- (4) 監督会議 8:20～8:35 (於) 第2ゲート本部 (出走表 **→ビブス配布**)
- (5) 審判会議 8:40～9:00 (於) 第2ゲート本部
- (6) 競技開始 ○午前の部 9:30 ○午後の部 **12:45**

7. 大会会場・コース

- (1) 大分スポーツ公園周回コース (大分市大字横尾1351番地)
- (2) レゾナックグラウンド (サブトラック)・レゾナックフィールド (投てき場) も大会専用として使用予定

8. 競技方式

- (1) 郡市対抗とする。午前の部、午後の部の所要時間を合計して総合順位を決定する。

9. 区間

- (1) 16区間 「75 km」
- (2) 午前の部 9:30 スタート
1区: 1 km (小学生女子) 2区: 1 km (小学生男子) 3区: 3 km (女子)
4区: 5 km 5区: 5 km 6区: 4 km (シニア) 7区: 5 km
8区: 8 km
- (3) 午後の部 12:45 スタート
9区: 3 km (中学生女子) 10区: 3 km (中学生男子)
11区: 4 km (スーパーシニア) 12区: 10 km 13区: 5 km
14区: 5 km 15区: 8 km 16区: 5 km

10. 参加について

- (1) 競技会参加者(競技役員・競技者)は、全て自己責任においての参加とする。
- (2) 大会主催者は、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

11. 競技者資格について

- (1) 大分県内に住民票を有していること。

※ 日本陸連登録(大分陸協登録)を義務付けない。ただし、大学生は以下(2)による。

※ 現在、陸連登録や学連登録をしている競技者も含め全員以下のようにして申し込むこと。

- ① 大分陸協登録番号に変えて郡市(選手)登録番号として、以下の要領にて「参加申込書」に記載し申し込むこと。

- ② 各郡市番号+選手番号1~20 (例) 1中津市の場合 1-1 ~ 1-20として記載する。

<郡市番号表>

1 中津市 2 豊後高田市 3 宇佐市 4 別府市 5 杵築市 6 速見郡 7 東国東郡・国東市
8 大分市 9 由布市 10 佐伯市 11 津久見市 12 臼杵市 13 竹田市 14 豊後大野市
15 日田市 16 玖珠郡

- (2) 大学生競技者は、学連登録とともに大分陸協登録(JAAF新登録制度による)をもって有資格とみなす。
- (3) シニア競技者とは、令和6年4月1日までに40歳以上になった競技者とする。
- (4) スーパーシニア競技者とは、令和6年4月1日までに50歳以上となった競技者とする。
- (5) 一般区間に高校生(高専3年生)以下は参加できない。
- (6) 小学生・中学生は、児童・生徒の年齢及び修業年限が我が国の小学校・中学校と一致している(小学校・中学校に在籍している児童・生徒であること)。

12. チーム編成及び特別区間について

- (1) 各郡市1チームのチーム編成とし、競技者は28名以内で編成する。
(小学生、中学生、シニア競技者、スーパーシニア競技者、女子競技者を含む)
- (2) 女子区間を3区間設ける。(小学生1区間、中学生1区間、一般1区間)
- (3) シニア区間を1区間設ける。(シニア区間にスーパーシニア区間競技者の出場を認める)
- (4) スーパーシニア区間を1区間設ける。

- (5) 大学生は2名まで出走できる。(県内外在住は問わない)
- (6) 同一競技者が2回出走することはできない。
- (7) 競技者は、過去自己所属チームの出走実績(出身郡市・居住郡市・勤務地郡市の優先順位)での出場とする。出身郡市とは、卒業中学校の所在地とする。**居住郡市とは、令和6年4月1日現在、住民登録をしている郡市とする。**
- (8) 市町村職員競技者は、居住郡市、勤務地郡市の優先順での出場とする。
- (9) 県内出身で県外の大学・各種専門学校に在籍中の競技者は、出身郡市からの出場とする。県外出身で県内の大学・各種専門学校に在籍中の競技者は、居住郡市、学校所在地の優先順での出場とする。
- (10) 女子競技者の既婚者は居住郡市、出身郡市、勤務地郡市の優先順で出場する。
- (11) 競技者個人の意見を尊重しつつ各郡市代表者が協議して決定する。特に予備申込制度を導入しない。従って、重複申込等がおこらないように事前に競技者と郡市間で十分に協議して申し込むこと。もし、虚偽や不正申込等が確認された場合は失格とする。

13. 参加申込方法について

- (1) 申込先と申込期日及び申込方法
【申込先】・・・**一般財団法人大分陸上競技協会**
○〒870-0931 大分市西浜1番1号 大分市営陸上競技場3F
○メールアドレス：oita-rik@jcom.zaq.ne.jp
○電話 097-552-7808
【申込期日と申込方法】
※ 令和7年1月23日(木)から受付を開始し、1月30日(木)16:00必着とする。
※ 「参加申込書」をメール及び郵送(締切期日必着)の両方にて申し込むこと。
なお、郵送の書類「参加申込書」には、**郡市責任者と監督の押印を要する。(郡市責任者と監督は同一でも可)**
- (2) 「出走表」の提出期日と申込方法
※ 令和7年2月6日(木)～2月13日(木)12:00必着
※ 一般財団法人大分陸上競技協会宛メールにて**期限厳守**で提出すること。
- (3) 参加料・・・**1チーム20,000円(予定)**
※ 大会当日、受付で納入すること。
※ 当日に、棄権チームがあったとしても、参加料の返却は認めない。
- (4) 出場制限
現時点では特になし。必要に応じ一般財団法人大分陸上競技協会HPに掲載する。

14. 「出走変更届表」の提出と監督会議

- (1) 「出走変更届表」は、大会当日の7:30～7:45までにレゾナックドーム大分第2ゲート本部に提出すること。なお、変更がない場合も必ず提出すること。
- (2) 出走選手の変更は、区間の変更並びに補欠選手との交代も含めすべて認める。ただし、前述(1)「出走変更届表」の提出後の選手変更は原則認めない。もし、提出後からスタートまでの間に突発的な事案等が発生した場合は、直ちに大会本部に申し出ること。
- (3) 監督会議は8:20～8:35レゾナックドーム大分第2ゲート本部にて開催し、「出走表」を配布する。

15. 表彰

- (1) 総合表彰 **1位から3位（トロフィー）** 1位から6位（賞状）
- (2) 各区分 区分賞（賞状）

16. その他

- (1) レース中に競技者が不慮の事故等で競技を中止した場合は、次走者を最終走者と同時スタートさせる。総合記録は認めないが、事故のあった区分以外の区分記録は認める。
- (2) 「参加申込書」、「出走表」、「出走変更届表」については、大分陸協HPに掲載しているものを使用すること。12月中旬に大分陸協HPに掲載予定。
- (3) ※たすきについては、各チームで準備すること。たすきの規格は、2024年日本陸上競技連盟駅伝競走基準第9条による「布製で長さ1m60～1m80、幅6cmを標準とする」に従うこと。その他は、不問とする。
※アスリートビブスについては、**第1回大会にて**主催者が付与したものを使用すること。競技中は、胸と背に確実につけること。なお、大会終了後も各チームにて保管しておくこと。
- (4) ※チーム待機所は、レゾナックドーム1F 東ホワイエ（東階段を昇る）及び雨天練習場を終日利用してもよい。特にチーム毎の割り振り等はしない。
- (5) 駐車場は、南駐車場を使用すること。**東駐車場・G駐車場も駐車については調整中**
- (6) 試走ができるように1月末日までに折り返し等のコースポイントを設置する。
- (7) 給水地点をレゾナックドーム第3ゲート付近のレゾナックフィールド側コース上に設置する。給水方法は、給水地点に机を設置し、希望するチームがその場で手渡しとする。希望するチームは予め飲み物や人的配置等の準備をしておくこと。詳細については当日の監督会議にて説明する。